

講習の名称：アメリカ現代小説を読む  
担当講師：宮本 文（教育学部准教授）  
講習開講日：平成28年12月25日（日）  
時間数：6時間

主な受講対象者：小・特別支援教諭、英語科を担当する中・高教諭

キーワード：英語力向上、文学、国語、アメリカ、文化

講習の概要：レイモンド・カーヴァー（Raymond Carver）の短編「大聖堂」（“Cathedral”）および「ぼくが電話をかけている場所」（“Where I’m Calling From”）を精読する。授業では、文学作品に感じる「わからない」という居心地悪さこそコミュニケーションの出発点であり、完全に同じ「正解」を共有せずとも理解に近づく契機になることを提示したい。すなわち文学作品（テキスト）を読む行為は、人間（生徒）と対面し理解しようと努めることに喩えられ、その困難さと喜びを改めて味わうことが期待される。

講習の展開：

- 第1時限 イン트로ダクション：現代アメリカ文学概要&カーヴァーについて
- 第2時限 リーディング&ディスカッション
- 第3時限 リーディング&ディスカッション
- 第4時限 リーディング&ディスカッション

受講に当たっての要件（講習内容のレベル）：文学作品を通して英語教育を望ましい方向に持って行きたいと考える方。

授業の形式： 講義およびディスカッション・プレゼンテーション

履修認定試験： 論述形式の筆記試験（ノート・配布資料の持込可）。

テキスト・参考文献：

テキストとして以下の書籍を使用しますので、講習までに日本語で構わないので「大聖堂」と「ささやかだけど役に立つこと」を読んでください。なお、当日持参してきてください。

レイモンド・カーヴァー著、村上春樹訳「大聖堂」、「ささやかだけど役に立つこと」『Carver’s dozen—レイモンド・カーヴァー傑作選』所収、中公文庫版（1997年、中央公論）

・Raymond Carver. “Cathedral”と“Where I’m Calling From”（原文）は当日プリントで配布いたします。